

適用規格					
定格	使用温度範囲	-40℃ ~ +85℃ (90%RH MAX)	保存温度範囲	-40℃ ~ +85℃ (90%RH MAX)	
	電力	— W	特性インピーダンス	— Ω ( — ~ — GHz)	
	特殊性	—	適合コネクタ	□▷ MRF14-CON (*)	
<b>性能</b>					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コネクタ mΩ以下 外部コネクタ mΩ以下	—	—
	絶縁抵抗	DC Vで測定する。	MΩ以上	—	—
	耐電圧	AC Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	—	—
	電圧定在波比	周波数 ~ GHzにて測定する。	V SWR 以下	—	—
		周波数 ~ GHzにて測定する。	V SWR 以下	—	—
挿入損失	周波数 ~ GHzにて測定する。	dB以下	—	—	
機械的性能	単体挿抜力	の鋼製ピンで測定する。	差込力 N以下 引抜力 N以上	—	—
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 N以下 引抜力 N以上	—	—
	繰返し動作	回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 中心コネクタ mΩ以下 外部コネクタ mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
機械的性能	耐振性	周波数 ~ Hz, 片振幅 mm, 加速度 m/s <sup>2</sup> で 軸方向各 サイクル (計30サイクル) 試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	耐衝撃性	加速度 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 ms, 正弦半波 軸方向各 回試験する。		—	—
	ケーブルクランプ部の引っ張り強度	N以下の引張力をケーブル軸に加える。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ部の破損がないこと。	—	—
環境的性能	耐湿性	温度 40℃, 湿度 95%中に 96時間放置する。	① 絶縁抵抗: — MΩ以上(高湿時) ② 絶縁抵抗: — MΩ以上(乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 20~35 → +85 → 20~35℃ 時間 30 → 3 → 30 → 3分 を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 %の塩水, 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	—	—
△	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
0					
備考			承認	MH. YAMANE	11.04.07
注 □▷ *はコネクタタイプにより異なります。詳細はご確認ください。			検図	MH. TSUCHIDA	11.04.07
			担当	HA. NISHIMURA	11.04.07
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			製図	HA. NISHIMURA	11.04.07
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-333791-00		
<b>HRS</b>	製品規格表		製品名	MRF14-CON (M) -14M	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL313-0706-0-00	△ 1/1